臺灣日日新報 昭和十九年三月十日（金曜日） 第一萬五千八百十五號 （一）

臺灣新報

本日夕刊共六頁

モンドウ附近 敵の退路を遮断

敵中突破の久保挺身隊

大殲滅戰 ワイゼンシ

【ワアカン印度軍司令部九日發】コヒマ南方にて戰ふ、田中軍團第三十三軍團長の指揮する突破して敵の退路を遮斷、長驅敵陣中深く進出せる久保挺身隊は、コヒマ南下を企圖する敵大部隊を支へて苛烈なる二日間に亘り、わがインパール攻略作戰の成否を決する重要なる役割を果したが、その間敵陣を突破して敵の退路を遮斷したのとしやゝ敵側の抵抗より強烈の感じをうけてゐるが、同隊は五日を果して四日以來敵陣を突破の部隊を繼續して血に濁りつゝある敵第一線に殺到し、なほこの間敵に倍する敵の出入の激戰である。

エンチンを 打返し逆轉

かけるさきへ手に取るように聞えて來る。砲撃の音の方にはバラックが見え、六機墜ちてゐる。その向ふ側がアタンガン方面へ伸びる自動車路があり、敵を追撃するとばかりに自動車が往來してゐる。部隊はその道路の遮斷である。部隊は目の下に敵がる敵陣について入念にさらつゝ偵察に依據の計畫を樹立した。部隊長、參謀等を終つた時に午後九時過ぎ、コヒマ方面にキノドウがちらりとはるかの空に映つてゐる。國際部隊は全敵火の正しかつて敵中に突擊した。自動車五、六輛が一時にぴつたりと火を吐き始めた。この火のために突擊した部隊を認識したのかと思ふとその自動車の出入の激戰で。

臺灣關係論功

【重慶發】國民政府軍事委員會發表

左の如し

旭八 黃 紀（重慶北門外國府路）
旭八 劉 固（重慶分院）
陸軍 方 浩（重慶北中正路）
旭八 林 容（重慶南岸玄壇廟）
旭八 岡 明 秀（重慶北一市國府路）
旭八 林 典 彬（同）
旭八 金 鍾 鳴（重慶牛角沱）
旭八 黃 翔（同）

英印軍第七師團壯絶戰における我が火焰放射器の敵戰車攻撃 【寫眞五月號所載】

我が好餌・來襲頻り

【ラバウル九日發同盟】八日早朝ラバウルに來襲したB24、B25約百機は我が好餌となり、わが方撃墜

【ラバウル九日發同盟】八日早朝ラバウルに來襲したB24、B25約百機は我が好餌となり、わが方撃墜

ギルギルで八機屠る

【ニューブリテン島西方のわが部隊はその後敵にこれを撃滅し、六日早朝にはB24一機、戰闘機一機を撃墜した、わが方損害なし

【ニューブリテン島西方のわが部隊はその後敵にこれを撃滅し、六日早朝にはB24一機、戰闘機一機を撃墜した、わが方損害なし

【西部太平洋方面〇〇基地九日發同盟】八日午後大挙なる敵機の來襲を受けたが、わが方は敵機二十機を撃墜し、その一部を撃墜したが、何そわが方損害なし

【西部太平洋方面〇〇基地九日發同盟】八日午後大挙なる敵機の來襲を受けたが、わが方は敵機二十機を撃墜し、その一部を撃墜したが、何そわが方損害なし

八機を撃墜した

我が好餌・來襲頻り

【ラバウル九日發同盟】八日早朝ラバウルに來襲したB24十五機をラバウル上空で捕捉、これに猛撃を加へ撃墜した、わが方損害なし

【ラバウル九日發同盟】八日早朝ラバウルに來襲したB24十五機をラバウル上空で捕捉、これに猛撃を加へ撃墜した、わが方損害なし

蔣共匪掃蕩 二月中の戰果

我が方に投下する敵死傷

龍陵西北 蠢動の敵を勦滅

傳統の力發揮せよ

卅九年前に父祖の勝利

天晴れ綿甸四勇士

十倍の重慶軍を走らす

敵屍俘虜三萬三千

大東亞戰 勃發以來 山東方面綜合戰果

皇軍の砲撃に悲鳴

日露役の精神繼承

陸軍記念日に際して 畑總司令官語る

大詔第九回陸軍記念日

妥協的解決は禍根

松井大將談 飽まで敵を殲滅

我が陸軍の精神

東亞の一大民族結集

日露戰役と國民の士氣

帝政ロシアは壓迫に喘ぐ

大冶來襲三機を墜す

國民貯蓄の新銳機

言論報國會に望ふ

近代陸軍について……（社論）

日露戰役と大東亞戰爭……中井良太郎

敵慨心の問題（時局小觀）……齋藤忠

決戰の十字路……長井壽助

輿論の前進……古澤磯次郎

錬成の神髓……神田孝一

思想の隘路……田中忠雄

第二回文學維新推薦原稿募集

增田宋太郎大人歌……竹下數馬

天杖記……保田與重郎

日本貨幣經濟一新論……布川省三

大東亞戰爭の本質……橘孝三郎

公論 三月號

言論報國會

蔣共匪掃蕩 二月中の戰果

社說

奉天戰の教訓

『痛苦に耐へよ』

けふは敵、敵の開戰記念日である。クロパトキンを總指揮とする露軍隊を奉天相手に設定し、敵すべからざる總攻擊行動を起へたるの戰鬪の日から、滿洲問題は日に依るのである。

奉天附近の會戰は近代戰史上に特にうち續けられた戰爭の縮圖であると同時に、戰術的な自動車戰鬪であるといはれる。

たが、わたくしは今日敵に對する日本人としての心構へに關する問題のものは、ただ單にこの會戰が戰史上未曾有の大會戰であり、勝利の戰鬪であり、將又、戰術的な自動車戰鬪であつたことによるのでなくして、單にこの會戰に於ひるわが國民、日本國民に於ける敵バルチック艦隊の撃滅とともに、單に勝利の會戰と言はしめ、而いては世界戰爭の對象に於ゆる大戰爭、彼の如きツアーの帝國主義政府をして、全てその攻力を擧さるに至らしめる直接の原因をなした、といふにあるのである。

◇

さらにいふならば、露國の敗ロシアは、單に露國の敗戰、つづいて露國の敗戰、奉天附近の會戰に於ける敗北、そして、バルチック艦隊の撃滅、さうつづいた敗北は、決して露國の敗戰、ツアーの敗戰にも止まらず、その國內に於ける大革命の導火線となつたのである。

一年有半にして、早くも露國に再び伏したか。アメリカ政府を經由する講和の勸告、あるひは國內に於ける革命の勃發、ストライキの續發による國內不安狀大の擴大化等問題の點由はさることながら、奉天會戰の偉勳、不滅を誇つた總攻擊、バルチック艦隊の撃滅に因る、その原因に關へられなかつたからであつた。

ロシアは同時に、敵國一致の方法あるやうであるが、究極するところ露國の軍力を徹底的に破壞なきまでに破壞するか若くは、露の軍事力を破壞しつくすことと、共に敵對目的を達したと言ふことが出來よう。而して、日露戰爭の如く、あるひは今次大東亞戰爭の如く、單に防禦に終始する消極的態度に出でず、積極的に攻勢に轉じ、その戰爭が長期に渡つてはならないが、短期間に於て、その戰爭が長期に渡つては、その戰爭が長期に渡つて、これを有利に導く戰爭の一步前に進つてゐたのであつた。從つて、「アジアは同一、東亞戰爭のすべてを解決する戰爭指導方針」に基く戰爭指導として、敵に對し、敵を徹底的に撃滅することが、その戰爭指導の最大の要諦であつた。

ロシアは同一、東亞戰爭のすべてを解決する戰爭指導方針」に基く戰爭指導として、敵に對し、敵を徹底的に撃滅することが、その戰爭指導の最大の要諦であつた。

而して、而して、その戰爭指導の所謂出戰準備、即ち戰爭指導の第一段階に於ては、敵の戰爭意志を破碎するまでに、敵の戰爭力を

撃ちてし止まむ

日ふ陸軍記念日

繼が父祖の魂闘の祖

訓練なる統帥の下に一體共死の合言葉「續け、續け、續て」を高く掲げ敵前、敵陣地の歩兵なる者は皆それぞれ三十九回目の陸軍記念日——即ちそれぞれ三十九回目の陸軍記念日——即ちそれぞれ三十九回目の陸軍記念日——即ちそれ

斷然多い工、農方面
入試の惱み乘切れ決戰

【臺南電話】春ともなれば續き學校にも徒弟を送る時期に入ったが、臺南州下の各工場、農場では多くの人達を學ぶところあった徒弟に滿水報國の實を擧げるため、その確保に懸命となっているが、なほ多くの人達を求めており、殊に目下入試を控えて本年度臺南州下中等學校入學志願者は、男子千五百餘名、女子千二百餘名に達し、これら志願者は、いづれも入試の關門を突破して、工、農、商業學校に學ぶ二千六十七名（五百一名減）、高等女學校に學ぶ一千八百四十名（六百一名減）、高等二千二百八十八名の六倍

イモ七千七百餘斤
市役所職員が勤務餘暇の收穫

【臺南電話】臺南市役所職員が勤務餘暇に開墾した畑の收穫も少なかった臺南高女裏地の甘藷は、去る五日朝から市役所へ持ち込まれたが、本日午後二時から公會堂に職員一同が集まり、相知支會長、佐藤勞務課長、渡邊總務部長、藤井經濟部長等幹部から感謝の言葉があり、なほ同畑の甘藷は、去る二月廿七

（第二種）（納品一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十九年三月十日（金曜日）　臺灣日日新報　第一万五千八百十五號　（一）

夕刊 臺灣新民報

安藤軍司令官に祝詞

陸軍記念日　長谷川總督訪問

大東亞戰下益々深く迎へた三月十日の陸軍記念日に當り、長谷川總督は安藤軍司令官を總督官邸に訪問、祝詞を述べ二十分に亙り時局を懇談した

我陸軍に滿腔の祝意

ラウレル大統領聲明

【マニラ十日發同盟】ラウレル比島共和國大統領は陸軍記念日に當り、日本の輝く勝利を祝福する左の如きステートメントを發表した

日本陸軍の勇武は既に世界に知れ渡つてゐるが、今や日本陸軍の精神こそは實に日本國民の魂であり、今や南洋に、又アジアの保衛と比島の共和國はここに偉大なる日本陸軍に深甚の感謝を捧ぐると共に今後この不敗の勇武に力強く大東亞新秩序の確立に邁進するものであることを信じて疑はない

雌雄を決せん

ノックス長官語

【ワシントン九日發同盟】ワシントン發電＝米海軍長官ノックスは九日午後ワシントン海軍省内の一室で記者團と會見し、席上米國海軍の現狀に關し次の如く語つた

今や米國海軍は全世界に亙つて敵に對し決定的な打撃を與へんとしてゐる、即ち海軍は現在殆ど總ての艦艇を動員してゐる大海軍であつて、今やその水陸作戰をまさにせんとするものと思はせる程の大規模作戰となつてゐる、實に我々は今や總ての人々が米國の所謂全面戰に參加してゐるのである、米國民の一部では米國が大陸へ陸軍を派遣する程兵員を行つてゐるが、これに對して米國はこれらから何の代償も得てゐないではないかと評論してゐるが、ソ聯軍は獨逸に對して大なる犧牲を拂ひつゝあるのであつて、米國民の一部ではこれに對しても感謝の意を表すべきであると考へるべきである

米の民主黨

分裂を示唆

【リスボン九日發同盟】民主黨內に於けるルーズベルト派の急先鋒ヘンリー・ウォドリングはルーズベルトの「自由生活」を擁護して次

神意の實現に邁進

ジャワ奉公會中央大會

【ジャカルタ九日發同盟】ジャワ五千萬住民を打つて一丸とし軍政に協力せしむべく昨二日發會式を擧げた「ジャワ奉公會中央大會」は五日間に亙つて開催されたが、その最終日の九日午後五時から首都ジャカルタ廣場に於て盛大なる閉會式を擧行した、この日ジャワ全島の各州、各市、各縣、各郡、各區、各部落の代表者は一齊に參集し、ジャワ軍政の最高指導者今村軍政總監の訓示を謹聽した

今村總監は訓示の中で、ジャワ奉公會は軍政協力の中樞機關であり、ジャワ民衆は米英勢力の壓迫から解放されて、今や大東亞戰爭完遂の一翼にあり、故にジャワ奉公會は大東亞戰爭完遂に關する一切の問題を處理すべきであると述べ、ジャワ奉公會の使命の重大性を强調した

一割增强の達成へ

海運非常動員要綱決る

【東京發】運輸通信省では九日左の如く海上輸送非常動員要綱を決定した

一、三、四月の間月平均船腹保有量の一割を增强するため、陸軍が徵用中の船舶を含め、船舶運營會に對し船舶の運航を命じ、或は船舶所有者に對し船舶の運航を命ずる

二、船舶の運營を効率的ならしめるため、船舶運營會に對し船舶の運航に關し必要な指示をなす

三、船舶運營會は船舶運營に關し必要な報告を船舶所有者に求めることを得

四、船舶運營會は船舶運營に關し必要な場合には船舶所有者に對し船舶の運航を命ずる

會長に齋藤長官

副會長に須田、三輪兩氏

農業會役員決る

【東京發】農業會では九日左の如く會長に齋藤長官、副會長に須田、三輪兩氏を決定した

近代戰と機械化

陸軍少將　長谷川正道

【東京發】我は先年來支那事變の體驗にかんがみ、また歐洲戰爭の實相にかんがみ、機械化部隊の編成に關する研究に努めてきたのであるが、その後に於ける歐洲戰爭の實相は、我が機械化部隊の編成に關する研究の正しかつたことを實證するとともに、その研究に對して大なる自信を與へるものである、即ち獨ソ戰の開始以來、獨逸軍は機械化部隊を縱橫に驅使して、ソ軍を壓倒し、ソ軍の機械化部隊を殲滅しつゝあるが、獨逸軍の機械化部隊の編成は我が機械化部隊の編成と大體に於て同一であり、獨逸軍の機械化部隊の戰鬪法は我が機械化部隊の戰鬪法

仇敵米英を撃つ
必勝不敗の決意固む

陸軍記念日

「作れ、殺れ、撃ちこの勝ちしるしの下、聖戦を聖二十九回目の今日を迎へて開戦以来の輝く勝利の歴史を飾りつつこの日本陸軍々創々には猶多くの困難な行事が横たはり、更らに止まる必勝不敗の決意を振り上げ第一線に決戦に不敗敵への突撃を取つて限つて撃ち倒さずんば止まぬ必勝猛撃精神を以て、陸軍記念日を迎へ、この日を期して敵米英撃滅の戦場（陸軍省発表）へ、陸六月五十九、晩九時発表へ朝力を結集し大東亜戦争完遂へ邁進が陸軍省から発表されたのである、この日を各自周囲の決意を新にし銃後では半前七時を期し大東亜戦争完遂へ邁進が陸軍省から発表されたのである、この日を各自周囲の決意を新にし銃後では半前七時を期し大東亜戦争完遂へ邁進が陸軍省から発表されたのである、この日を各自周囲の決意を新にし銃後では半前七時を期し大東亜戦争完遂へ邁進

護國の英靈に默禱
軍司令官　護國神社參拜

安藤軍司令官は陸軍記念日の十日午前十時、陸軍の大御心に応へまつる為め、四千年の古、日本民族に護国の大義を教へ示すとともに今次の大東亜戦に殉ぜる護国の英霊を慰め奉る為め、護国神社に参拝した

各地で軍の講演會

この日を期して二重三重へ固めた防衛陣地の強化に邁進するとともに、敵に決戦に備へるため、北部地区においても、各種の講演会を開催した、基隆市内各職場では、午前十時から、佐々木少佐、北岡、有田大佐、一中、二矢、矢野中佐、二中、二矢、石川少佐、北岡、老、田中中佐

總督さんも——日曜登廳

決戦非常措置により官庁は日曜を返上しまる五日から無休戦争を続行、総督府関係も五日の日は官庁に於て訓辞があるが十二日の日曜日は休暇なしに勤務する

臺北市青少年團曉天動員

臺北市青少年団では、陸軍記念日の十日、曉天動員を行ひ、各隊毎に、その受持区域内の要所要所に整列、陸軍記念日の意義を強調し大いに敵撃滅の闘魂を昂揚することになつてゐる

闘魂火と燃ゆるビルマ幹部候補生

戦ビルマ戦線の第一線に立つ日は近い、ビルマ戦線の第一線に立つ日は近い、ビルマ戦線の第一線に立つ日は近い、